

けいはんな DX 推進セミナー

—入門編—



基調講演

DX をデザインする
「攻めのDX」と「守りのDX」

竹林 一氏

京都大学経営管理大学院 客員教授
オムロン株式会社 イノベーション推進本部
インキュベーションセンタ長

事例講演 1

ものづくり企業の“攻めのDX”事例

辻野 一郎氏

公益財団法人大阪産業局 技術支援チーム
サプライダー

事例講演 2

最新のスマートファクトリーの実際とDX
成功のためのロボット Sier との付き合い方

天野 眞也氏

株式会社 FA プロダクツ 代表取締役会長

パネルディスカッション

事例から見る、製造業DX成功に必要な準備

2021 8.30 月

14:00 ▶ 17:00

オンライン開催
参加費無料

主催 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、公益財団法人京都産業 21、
京都府、京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト推進協議会

けいはんな DX 推進セミナー —入門編—

2021.08.30
14:00 START
オンライン開催
参加費無料

あらゆる分野でデジタル技術を駆使した製品やサービスが登場し、ビジネス環境が大きく変わる中で、企業が生き残るためにはDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進が不可欠です。したがって、DXは中小企業にとって、決して他人事ではなく、中小企業であればこそDXに取り組む必要があります。しかしDXという言葉は聞いたことがあっても、実際に自社でどのように取り組んだら良いのかわからない方が多くいます。今回は6月に開催した事業再構築編で参加者の皆さんからいただいた要望を踏まえ検討してきたものです。ご要望の多かった他社のDX取組の事例紹介をはじめ、自社で取り組む場合の参考となる話を、豊富な経験をお持ちの講師からさせていただきます。

プログラム

14:00 開会・主催者挨拶

14:10 基調講演



DXをデザインする「攻めのDX」と「守りのDX」

いいものを安く作れば売れるという時代は終わり、ビジネスの賞味期限が切れ始めてきています。昨今声高らかに叫ばれているDXとは何かを、ビジネス構造を変える「攻めのDX」と効率を追求する「守りのDX」という2つの観点から共に考えていきます。

竹林 一 氏

京都大学経営管理大学院
客員教授
オムロン株式会社
イノベーション推進本部 インキュベーションセンタ長

“機械にできることは機械にまかせ、人間はより創造的な分野での活動を楽しむべきである”との理念に感動して立石電機（現オムロン）に入社。以後新規事業開発、事業構造改革の推進、オムロンソフトウェア代表取締役社長、オムロン直方代表取締役社長、ドコモ・ヘルスケア代表取締役社長を経て、現職。

14:30 事例講演 1



ものづくり企業の“攻めのDX”事例

大阪を中心とするものづくり企業が、IoT導入、データ蓄積などの経験を経て、ITベンダーやデザイナーとの連携を図り、また、自ら開発したIoTデバイスやソリューションビジネスなど新たなビジネスに果敢に挑戦する事例を多数紹介します。

辻野 一郎 氏

公益財団法人大阪産業局
技術支援チーム サブリーダー

大阪府職員。現在は（公財）大阪産業局に派遣。大阪府IoT推進ラボ事業を立ち上げ、主担。大阪府では、関西国際空港関連地域整備事業、電子入札システム、債権管理システムの開発を経験。第1回大阪マラソンの救護体制を確立し、事務局救護責任者を務める。その他新規事業に多数関与。東日本大震災復興支援、ナホトカ号重油災害などのNPO・市民活動にも参加。NPO法人大阪ライフサポート協会理事。アイルランドダブリンでのエンタープライズエクセレンス、CEATEC2019のカンファレンスなど講演多数。

15:30 休憩

15:35 事例講演 2



最新のスマートファクトリーの実例とDX成功のためのロボットSlerとの付き合い方

最先端スマートファクトリーの実例として、「変種変量生産」に対応するデジタルファクトリー「R&F南相馬工場」をご紹介します。また製造業DX実現の際にぶつかる課題である、ユーザーとロボットSlerのボタンの掛け違いはどうして起こるのか、その対処方法を解説します。

天野 眞也 氏

株式会社FAプロダクツ
代表取締役会長

新卒でキーエンスに入社。ものづくり業界の経験と実績を積み、2010年に起業。複数のロボットSlerの代表を務める。FA・ロボットシステムインテグレート協会理事。Team Cross FAではプロデュース統括として、SDGsの実現、エンジニア育成、製造業復興のため精力的に活動している。

16:15 パネルディスカッション

事例から見る、製造業DX成功に必要な準備

パネラー：天野 眞也 氏 / 辻野 一郎 氏
ファシリテーター：竹林 一 氏

16:55 事務局連絡・閉会・アンケート

問合せ先

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7
けいはんなプラザラボ棟3階
☎ 0774-98-2230 ✉ dx-pj@kri.or.jp

申込方法

右記のQRコードにアクセスしてご応募ください。受付完了後、セミナーの詳細を登録のメールアドレスへお送りします。HPからも申し込み可能です。



京都府では、2021年4月から産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた産業分野（製造業、観光関連産業）を対象に、事業主の業種転換や多角化による雇用確保及び求職者の再就職等支援を行い、地域雇用の再生を図ります。